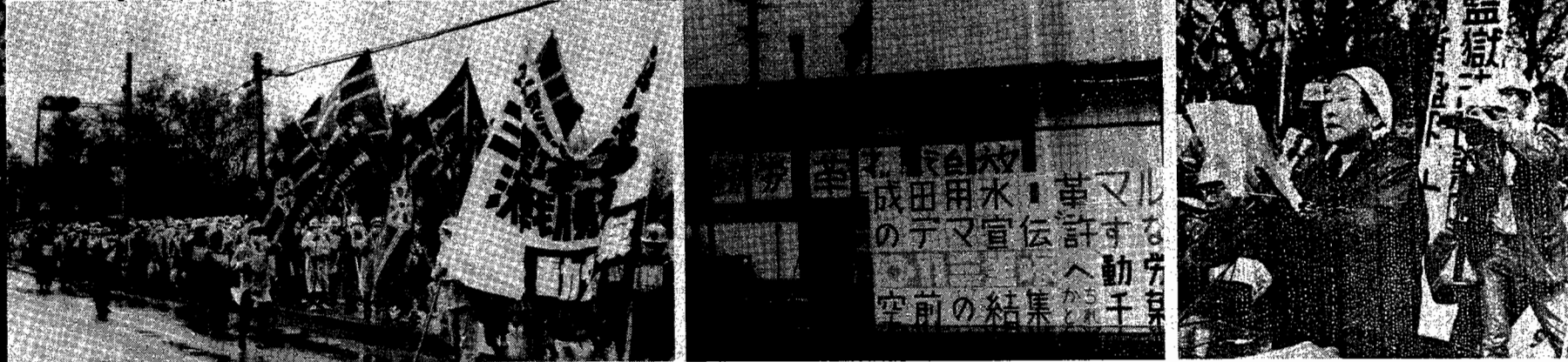


三里塚反対同盟 謀略デマの革マル弾劾声明

国家権力・公団と一体となって「成田用水問題で反対同盟を破壊せよ」と襲いかかってきた卑劣な革マルに対し、反対同盟の怒りは爆発した。10月4日に開催された実行役員会は満場一致で革マル弾劾声明を採択し、10日大集会では、結集した全国の13500名の仲間の大拍子の中で確認された。反対同盟の断固たる回答・決意・怒りに応え、全国全現場から革マル反動分子を粉砕一掃しよう

事務局長。← 動労4葉は全力で決起し、雨をつき450名が現地闘争に決起した。← 現場の仲間は、革マルの悪らつ・卑劣さを身をもって知っているのだ。← 弾劾声明を採択する郡司



日刊 動労千葉

82.10.16
No.1171

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車金館)
(鉄電)二九三五(六)公衆(品室)22七二〇七

弾劾声明

私ども三里塚芝山連合空港反対同盟は、革マル派の悪辣なデマ攻撃による反対同盟破壊策動を心底から怒りをこめて弾劾する。革マル派によって流布されている反対同盟の北原敏治事務局長と成田署警備課長なるものの「密会」などということは、根も葉もないデマであり、多くの事実無根であり、革マル派によってお造られた許すべからざる虚偽である。

革マル派はこのデマをもって、政府・公団、警察権力と一体となって三里塚闘争破壊、反対同盟解体の謀略的攻撃をしかけてきたのである。革マル派は、九月二十夕刻、私ども反対同盟が重要な本部実行役員会を開催する直前に、反対同盟各戸に種々の団体名、個人名を偽ってデマ電話を二斉にかけ、さらにはこのデマを大々的に掲載し、合成写真までおこなった。この「解放」なるものを投げ入れるという策動をおこなった。この「解放」なるものは過去十数年にわたって反対同盟にたいする敵対を

おこなってきた。七七年岩山鉄塔決戦の際には「鉄塔破壊は権力との密約」、七八年暫定開港決戦のときは「戸村は三億円もらった」、北原は八衛に代替地をもらった、八一年には「反対同盟農民は機農者から八六〇円とっている」等々、数かぎりないデマを反対同盟に浴びせてきた。

もとより私どもは革マル派のいかなるデマ、誹謗と謀略攻撃に微動だにしないものではない。過去いくたびものデマと闘ってきた同盟員は、革マル派の新たな謀略攻撃など眼中にないばかりか、各個これを撃退している。だが二期決戦のたまたなで闘ういま、権力・公団と連動しておそいかかるというこの一点において、ことこの重大性は断じて看過できないのである。

私ども反対同盟は、政府・公団の二期工事攻撃の切迫のなかで、「話し合い」攻撃、反対同盟切り崩し攻撃とまっ二うから対決し闘いぬいている。私どもはこの三里塚闘争が全国人民の最先頭に位置するたまたなであるとして、日本政府の侵略・反動への道を阻む重大なたまたなであると考えている。そのために全国の人々の信頼をえて十七年間闘いぬいてきたのである。三里塚闘争は必ずや勝利しなければならぬ。それが私ども反対同盟を信頼し、ともに闘ってきた全国の人々にむくいる唯一の道であると信じている。

私ども反対同盟は、二期着工阻止にむけ、同盟組織破壊攻撃とすべてをかけて闘いぬく。三里塚闘争の爆発に恐怖した革マル派の反人民的ファシストまかいの敵対を心底から怒りをこめて弾劾し粉砕する決意である。また三里塚闘争を反対同盟とともに闘う人びとにたいして、この革マル派の本質を見ぬき、あらゆる職場、学園、地域、戦線から追放・一掃することを熱烈に訴えるものである。右声明する。

一九八二年十月四日

三里塚芝山連合空港反対同盟